



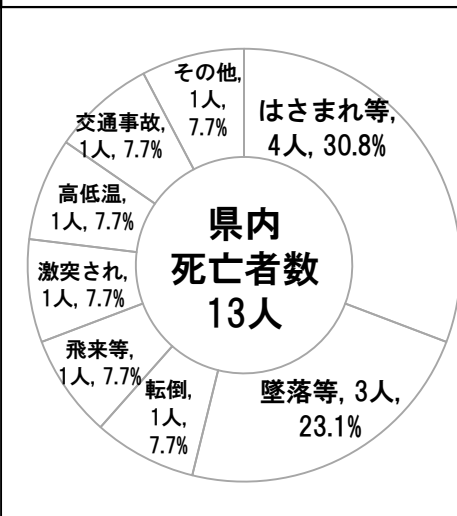
第97回 全国安全週間

◆本週間／7月1日から7月7日 ◆準備期間／6月1日から6月30日

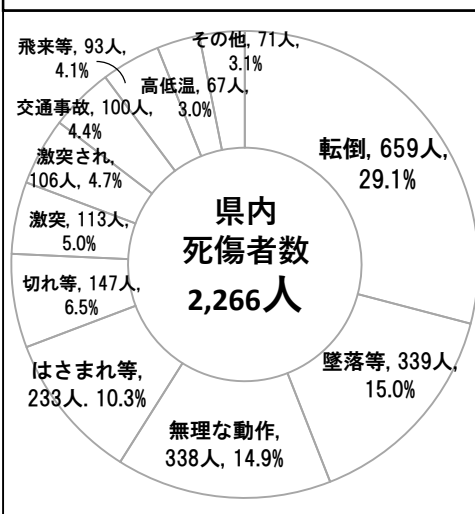
令和6年度
スローガン

危険に気付くあなたの目 そして摘み取る危険の芽
みんなで築く職場の安全

令和5年 事故の型別 死亡災害発生状況



令和5年 事故の型別 労働災害発生状況 (休業4日以上 の災害)



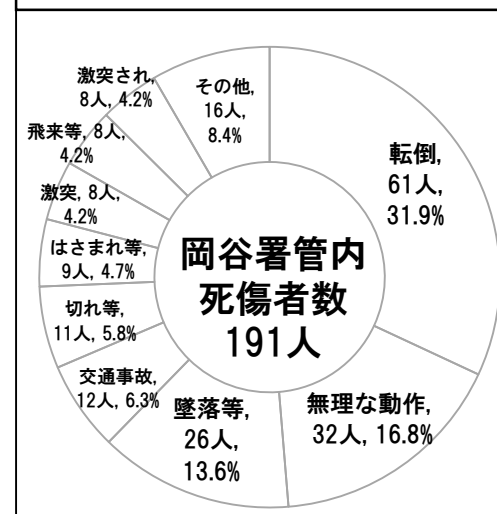
労働災害による被災者数(休業4日以上)は1日約6.2人(県内)

長野県内の令和5年における休業4日以上労働災害死傷者数(新型コロナ関連を除く)は2,266人で、1日当たりになると約6.2人が被災しています。岡谷労働基準監督署管内における令和5年の同死傷者数は191人で前年と比べ34人減少しましたが、岡谷市内においては43人で昨年に比べ1人増加となりました。

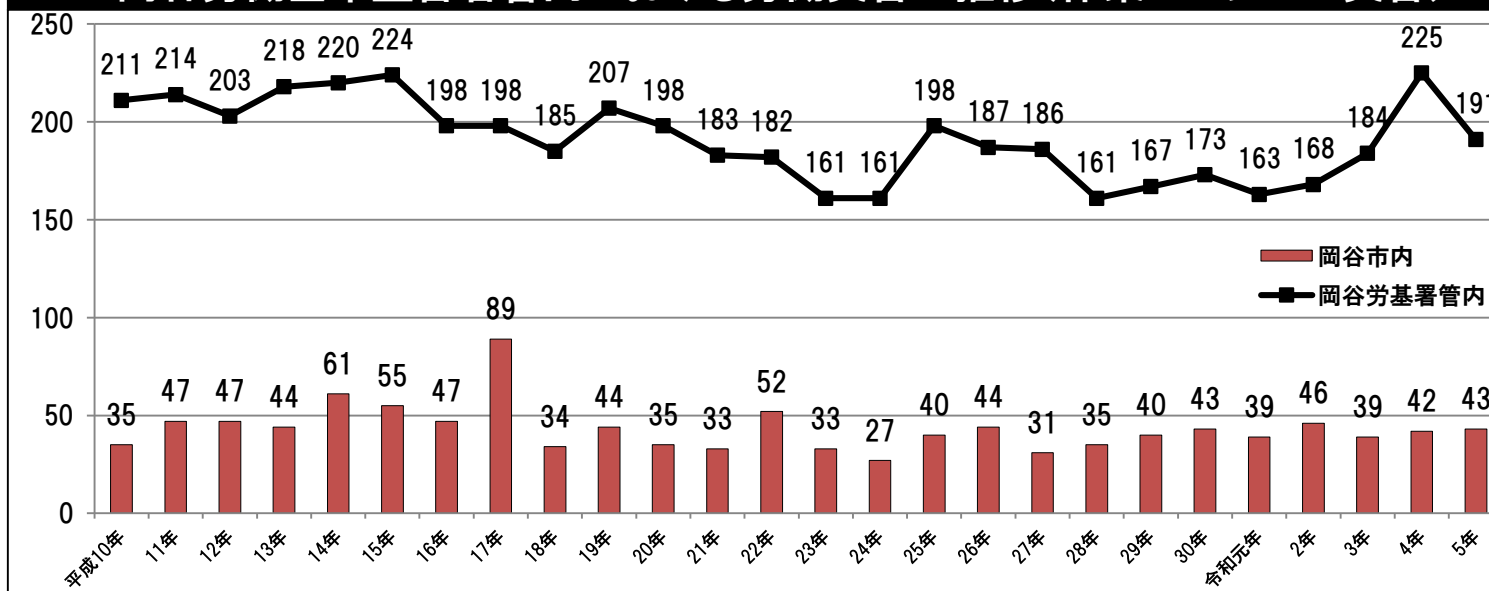
死亡者数は年間21人(県内) 岡谷労働基準監督署管内は0人

長野県内の令和5年における労働災害死亡者数は、前年に比べ8人減少し13人となりました。事故の型別でみると、「はさまれ・巻き込まれ」が最も多く4人、次いで「墜落・転落」が3人、「転倒」、「飛来・落下」、「激突され」、「高温・低温物との接触(熱中症)」、「交通事故(道路)」、「その他災害(蜂刺され)」がそれぞれ1人となっています。業種別では、「建設業」と第三次産業を主体とする「その他の業種」でそれぞれ4人、「製造業」と「農業」でそれぞれ2人、「運輸業」で1人でした。岡谷労働基準監督署管内においては、令和5年の死亡者0人を達成しました。

令和5年 事故の型別 労働災害発生状況 (休業4日以上 の災害)



岡谷労働基準監督署管内における労働災害の推移(休業4日以上 の災害)



安全 + 第一



岡谷市安全会議

7月1日は「安全の日」です～『安全』について皆さんで考えましょう～

全国安全週間（7/1～7/7）及び準備期間（6/1～6/30）中に、より一層の安全管理活動に取り組みましょう！

職場安全

各業種の重点災害をなくそう！

- ・製造業における、機械などによる「はさまれ・巻き込まれ」災害
- ・建設業における、高所からの「墜落・転落」災害
- ・運送業における、荷役作業中の荷台等からの「墜落・転落」災害
- ・第三次産業における、「転倒」災害と「無理な動作」（腰痛）災害をなくそう！

毎年7月1日から7月7日までは全国安全週間、6月1日から6月30日まではその準備期間となっています。この期間には、各企業のトップが率先し、集中的に、次の事項に取り組みましょう！

- ① 安全大会、研修会、職場安全パトロールを通じ、安全意識の高揚を図り、安全作業を徹底する。
- ② 危険予知活動、危険の見える化、危険再認識教育等を通じた作業者の危険感受性を高める安全教育を実施する。
- ③ 製造業においては、機械等による「はさまれ・巻き込まれ」災害、「切れ・こすれ」災害防止対策（機械稼働部と作業者の隔離措置、清掃時等の機械停止）を徹底する。
- ④ 建設業においては、足場等からの「墜落・転落」災害防止対策として、手すり先行工法の積極的な採用、フルハーネス型墜落防止器具（安全帯）の積極的な使用を徹底する。
- ⑤ 運送業においては、トラック荷台、積卸し場所、倉庫等での荷役作業での「墜落・転落」災害防止対策を徹底する。
- ⑥ 第三次産業においては、4 S（整理、整頓、清掃、清潔）の徹底による転倒災害の防止対策と腰痛予防対策を徹底する。
- ⑦ すべての職場で転倒災害防止対策、熱中症予防対策に取り組む。
高温多湿な環境下でマスクを着用する場合は、例年以上に水分・塩分の摂取や日常の健康管理などに留意する。

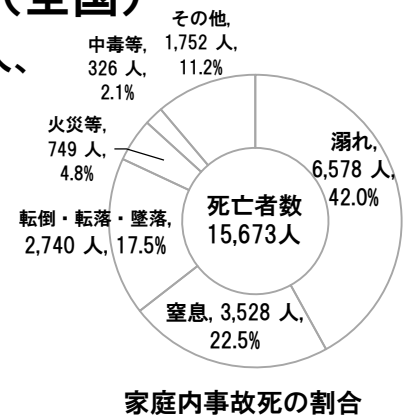


家内安全

家庭内の不慮の事故をなくそう！

家庭内の不慮の事故死は1日「43人」（全国）

令和4年に発生した「不慮の事故死」は43,420人、このうち15,673人が家庭内において亡くなっており、1日当たりにすると約43人になります。
事故の発生態様をみますと、「溺れ」「窒息」「転倒・転落・墜落」「火災等」「中毒等」の順となっています。
（資料／人口動態調査）



交通安全

交通事故をなくそう！

交通事故死は、1日「7人」（全国）

全国で令和5年に交通事故で亡くなった人は2,678人で、1日当たりにすると約7人になります。この内、長野県内は42人で、前年と比べ4人減少しました。

（資料／道路の交通に関する統計）

県内における、交通労働災害による死亡者は「1人」

長野県で令和5年に交通労働災害で亡くなった人は1人で、死亡災害全体の5.5%を占めています。

時間にゆとりを持って、思いやりと譲り合いの心で、交通事故を起こさないよう、事故にあわないよう、お互い十分に注意しましょう！

危険を予測し 事故を防ぎましょう！

岡谷市安全会議